

(株)リージョンデザイン・ホールディングス

新年度のベースアップを今年度に引き続き継続実施。

エッセンシャルワーカーの地域標準底上げを目指す。

高齢者住宅事業を山陰両県にて展開する・株式会社リージョンデザイン・ホールディングス（住所：鳥取県米子市、代表取締役：藤山 勝巳）は、この度、連結グループにおける職員のベースアップを、2023年度から引き続き2024年度も連続で行います。介護報酬のマイナス改定、水道光熱費、物価の高騰など外部環境は厳しい中ではありますが、「エッセンシャルワーカーの処遇を改善し、中産階級化させる」という事業ミッション達成のためにベースアップを実施いたします。

株式会社リージョンデザイン・ホールディングスは、グループ会社と共に山陰エリアにて37棟の高齢者住宅事業を展開しており、中国四国エリアではサービス付き高齢者向け住宅で最大の入居部屋数を有し、稼働させる関連サービスを含めた職員数も800人を超えております。

「山陰を持続可能な、日本有数の豊かな地域とする」ビジョン実現を目指し、入居者とその家族のご満足を第一義にしつつ、入居者様に質の高いサービスを提供する職員の処遇を向上することで、エッセンシャルワーカーの地域標準を底上げすることも使命としております。2024年度は定期昇給とは別に一人5千円のベースアップを行いますが、更に2025年度も継続実施を目指します。



<シニアステージ東津田>